

にちえい エコレポート

2013

平成25年 5月発行 発行：日栄産業株式会社 / 〒143-0003 東京都大田区京浜島3-5-2

ごあいさつ

平素は当社業務にご理解とご協力をたまわり、ありがとうございます。
当社は建設廃材（コンクリートガラ）の再生砕石製造プラント、積み替え保管の大型倉庫および1,500 t積クラスの船が接岸出来る自社棧橋を兼ね備え、産業廃棄物の収集・運搬並びに中間処理と海上輸送を行っています。ここはまた、東京港における民間初の資源循環型複合基地リサイクルポートであります。
以下に、昨年度当社が取り組みました内容を中心にご説明させていただきます。
これからも、当社はお客様や地域の皆様に信頼される会社をめざしてまいりますので、変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 吉本 昌且



環境マネジメントシステム ISO14001 の運用

当社はこれまで

- 環境負荷の低減(燃費の向上・節電・節水)
- デジタコ運用管理システムによるダンプカーの安全運転及びエコドライブの実践
- 海上輸送比率の増大(モーダルシフトによるCO2削減)
- ロードスイーパー・散水車による当社付近の道路清掃
- コンクリートガラ受入時における不純物のチェック
- アスベストの混入防止対策の強化
搬入チェック対策の強化・大気測定実施
- 粉じん等の環境測定、従業員教育の実施
- 敷地内の放射線量の測定・調査

に取り組んできました。

これからも近隣のみなさまにご理解とご協力をいただけるよう取り組んでまいります。

●散水車・ロードスイーパーによる当社付近の道路清掃



ISO環境マネジメントシステム (ISO14001)

・登録日：2006年1月28日 ・第2回更新日：2012年1月28日

東京都優良性基準適合認定

産廃エキスパート〔中間処理・収集運搬(積替え保管を含む)〕

有効期間 平成23年12月21日から平成27年3月31日まで

この制度は産業廃棄物処理業者の任意の申請に基づき、「適正処理」、「資源化」及び「環境に与える負荷の少ない取り組み」を行っている優良な業者を評価・認定する制度です。

産廃エキスパートは、第一種評価基準適合業者で、業界のトップランナー的優良な業者の評価です。優良性評価制度に関わる情報を公表しています。(ホームページにより)

平成24年度の業務について



平成24年度(平成24年4月～平成25年3月)は、約24万6,202 t のがれき類(コンクリート塊)を受け入れるとともに、約24万9,193 t を再生砕石としました。

またリサイクル率を示す“再資源化率”は昨年度(平成23年度)とほぼ同じ99.91%となりました。

今後とも、再資源化率の向上に取り組んでまいります。

なお製品化された再生砕石は、ダンプカーによる陸上輸送のほか、工場内の棧橋から伊豆諸島や館山のほか、気仙沼等東北方面などへ向けて船舶による海上輸送を行っており(モーダルシフト)、環境負荷の削減にもお役立ていただいております。

受け入れた がれきの量	24万6,202 t
----------------	------------

再生砕石とした量	24万9,193 t
----------	------------

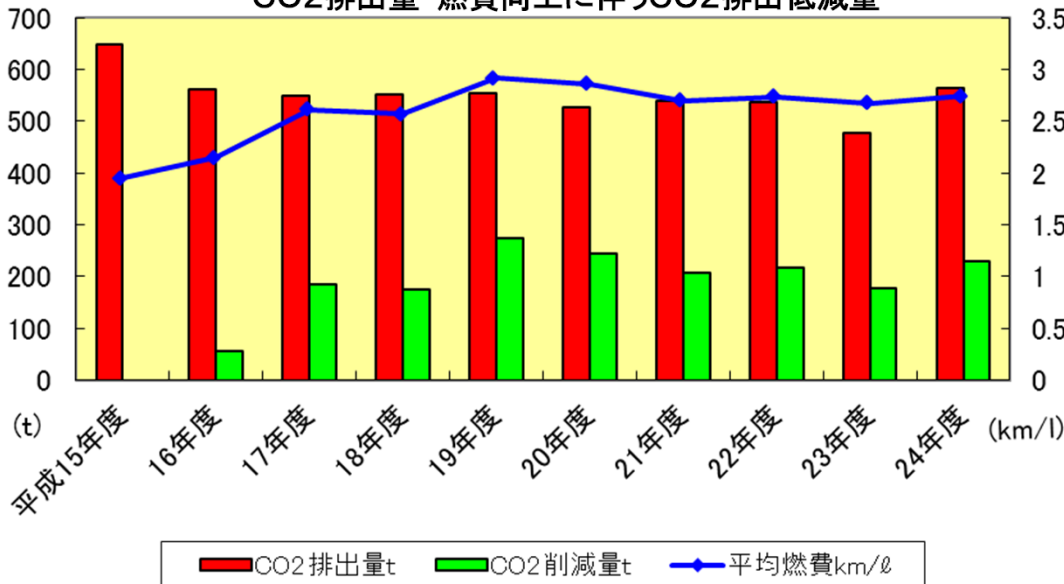
鉄くず	1,035 t
廃プラスチック類	217 t

再資源化率 **99.91%**

※平成23年度 99.91%

当社が管理するダンプの

CO2排出量・燃費向上に伴うCO2排出低減量



環境省・経済産業省「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」
「軽油; 2.62kgCO₂/ℓ」

CO₂排出量t=(軽油使用量ℓ)×(2.62kgCO₂/ℓ)÷1000

燃費向上に伴うCO₂排出低減量t=(1/A-1/B)×(ダンプ走行キロ数km)×(2.62kgCO₂/ℓ)÷1000

A:平成15年度の平均燃費

B:各年度の平均燃費

ようこそ！ 日栄産業へ

平成24年7月30日～8月1日、東京都立大森高校の佐々木先生が、東京都教職員研修センターの平成24年度職員の民間企業派遣研修としていらっしゃいました。当社のリサイクルポート、資源循環の陸送・保管・海上輸送の一貫システムの現状を見て頂きました。

見学は、事前にご連絡いただければ
随時お受けしておりますので、下記まで
お問い合わせください。



■会議室における研修



■ダンプ乗務研修



■平和島倉庫見学

お問い合わせ・ご意見はこちらまで・・・

電話 03(3790)7400

FAX 03(3790)7401

<http://nichiei-sangyo.jp/>